

広報 肱川

1989 8 月



No. 77



大フィーバー あゆとうなぎの つかみどり

台風11号の過ぎ去った後の行事であったため、開催が危ぶまれていた、アユとうなぎのつかみどり、当日は川の水も引き予定どおり行なわれました。

クーラーまで用意した人、親子で挑戦する人等、約500人が大集合。

水の中では魚が主役、逃げる魚と追っかけまわす人、この根んくらべ、結局は人間に軍配が上りました。

[写真：鹿野川夏まつり あゆとうなぎのつかみどり大会]

今月号の主な内容

＝町報＝

- ◆元年総体漕艇選手権大会終る… 2
- ◆にぎわった鹿野川夏まつり… 3
- ◆町内小学校水泳大会… 4

＝農林だより＝

- ◆農協共済友の会、総会
推進大会… 6

- ◆今月の農作業… 9

＝公民館報＝

- ◆「差別の現実に学ぶ」
町同対協総会講演から… 10
- ◆第9回サマースクール… 13

町民のうごき

人口 3,632人(+2)
男 1,753人(+1)
女 1,879人(+1)
世帯数 1,025 幕(±0)

(平成元年7月末日現在)

競え技、結べ友情、 さわやかに

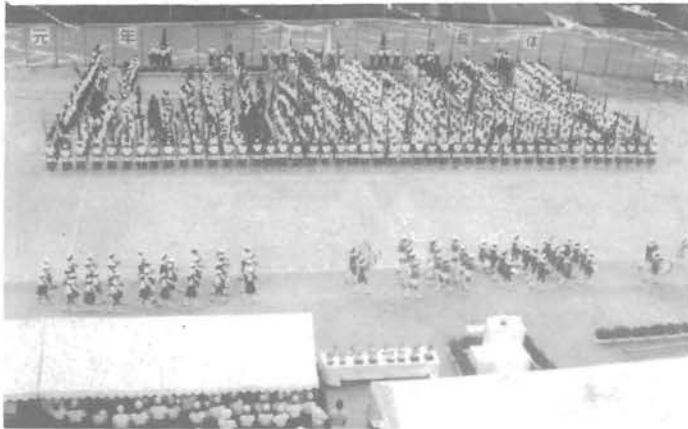
元年総体漕艇選手権大会

元年総体漕艇選手権大会

平成元年度全国高校総合体育大会漕艇競技が、八月二日から六日まで鹿野川湖において開催されました。

二日、午後三時三十分から始まった開会式には、北は北海道南は沖縄まで四十七都道府県より百十二校、千八百名の選手および役員が参加して行われました。

開会式では、柳大会委員長が開会宣言、つづいて国旗、高体連旗、大会旗、町旗などの掲揚、前年度優勝の滋賀県、善所高校(男子ナックル)他五校より優勝旗、優勝杯が返還されました。歓迎のあいさつの中で大野町長(大会名誉副会長)は、自然と人



中野小学校鼓笛隊があたたかく歓迎

情豊かな活力ある町づくりのために「風おこし」運動を推進中です。山高く水清き愛媛、風のまち肱川、選手諸君の青春の記念の土地となったわが町とよりよき縁の結ばれることを期待しますと述べました。

平成元年度 第37回高校漕艇選手権大会入賞クルー

種目	順位	優勝	準優勝	3位
男子ナックルフォア		茨城県江戸川学園取手高校 4' 00" 03	兵庫県立洲本高校 4' 02" 84	京都府立東舞鶴高校 4' 05" 00
女子ナックルフォア		石川県立七尾高校 4' 34" 00	福井県立美方高校 4' 38" 33	京都府立東舞鶴高校 4' 40" 59
男子シェルフォア		福島県立会津高校 3' 33" 62	兵庫県立柳学園高校 3' 33" 79	富山県立八尾高校 3' 35" 30
女子シェルフォア		富山県立八尾高校 4' 02" 06	滋賀県立八幡商業 4' 06" 06	青森県立田名部高校 4' 08" 72
男子シングルスカル		宮城県石巻工業高校 4' 06" 20	福井県立小浜水産高校 4' 07" 96	山口県立安下庄高校 4' 11" 97
女子シングルスカル		富山県立八尾高校 4' 38" 29	三重県立宮川高校 4' 39" 69	東谷雅彦 4' 42" 42

※数字は、決勝戦のレースタイムです。

今大会の開会式には、大洲高校のプラスバンドが「四国に競え」他の演奏、大洲農高生による、半年がかりで育てたサルビ

アの花(プランター百五十個)が会場に飾られ、文字通り大会に花を添えました。

また、中野小学校生徒七十名のトランペットを加えた鼓笛隊が、白のベレー帽、赤や白のカラフルなユニホームで、ドリル演奏を行い参加者を歓迎しました。

四日間、技と力を競い合った青春の力漕でしたが結果は別表のとおりとなりました。

技を競い、友情を結び、さわやかに去って行った若者と、本大会を裏でささえた関係者の皆さんの協力、参加の仕方こそちがいますが、まずは成功した大会でした。

今年の大会スローガンは、競え技、結べ友情、さわやかに。三日からは、実際の競技が始まり日頃の練習成果を競いましたが、地元愛媛県勢の決勝進出はできませんでした。

本大会成績の特色は総体的に東北勢の健闘が光った大会でした。

なお、来年度のこの大会は宮城県迫町(長沼漕艇場)で開催されますが、閉会式の中で大野町長より、高体連旗、大会旗が宮城県へ引き継がれました。

風信

風おこしに呼応し養老酒造から本醸造酒「風の里」が発売された。サラッとしていいと言ったら「町長はどの酒でもうまいのと違うのか」と誰かが意地悪を言った。

山内家とご親戚の大阪の山根輝久氏から、ここ数年、年に何回も町おこしや特産の資料を送っていた。図書四冊、雑誌三冊、新聞切抜き五十八枚。いつもこんな調子である。「山根文庫」として感謝の意を表することとした。また、広報で紹介したとおり東京肱川会の大越謙氏から電話があり、栗良平重話作品集と朗読カセットを各学校、公民館へ会から寄贈することです。送られてきた。作品の中の「一杯のかけそば」は人々を感動させ、話題になった。多くの方が協力下さる、ふるさとへの気持ちはまことにありがたい。然し、他郷におられる人たちはみな裸一貫からの人生を築いてこられたのである。甘えっ放しではいけない。その人たちに応える郷土づくりに頑張りた

風は 人を結び
人と自然を結び
見えない靱帯 (町長)





歩行者天国は今年も大繁昌

魚のつかみどり名人も あらわれる

にぎわった鹿野川夏まつり

今年、鹿野川夏まつりは、毎年八月七日に行われていたが元年全国高等学校総合体育大会（漕艇の部）が鹿野川湖で開催された関係で、それらの前夜祭として八月一日に行われました。



ドーンと今年も夜空は花ざかり

夏祭りのフィナーレを飾る花火大会には納涼客が大勢集まり轟音と夜空の芸術をたんのうしていました。

漕艇大会に参加している選手達も、これ程身近で見る花火と

恒例の七夕笹飾を始めとし、歩行者天国ではビックリ市、役場裏でのアユとウナギのつかみどり、カラオケ大会、盆踊り、等々各会場では沢山の人が訪れ終日賑わいました。歩行者天国では、射的、タコ焼、金魚すくい、かき水などの出店が並び、子供や家族連れが楽しく往来しました。

轟音は初めてだと驚いていました。

七夕笹飾り入賞

- 天の川賞 福栄堂菓子舗
- 七夕賞 八重商店
- 銀河賞 高野頼信
- 天の羽衣賞 守和気商店
- 織姫賞 クイーン美容室

御協力ありがとうございました

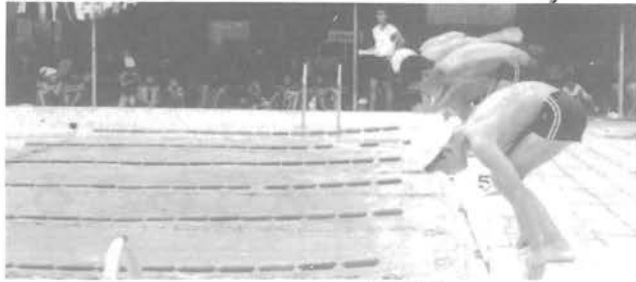
観光協会長 岩田 清茂

夏祭りの最後を飾る花火大会については、毎年町内の皆様にご協力を頂いております。心より厚くお礼申し上げますと同時に皆様の益々の御隆昌を祈念いたします。

御協力を頂いた方々

(順不同、敬称略)

- 三瀬建設(有)、(有)浜田火薬店、山下建築、上甲商店、小田商店、鹿野川荘、小藪温泉、湖仙荘、沖野順敬、北本 登、すがや旅館、川上建設(有)、(有)谷本石油店、字和川建設(有)、川上区生コン(株)、谷本酒店、池田たみ店、上田建設(株)、(有)今岡商店、銚岩商店、東商店、丸山電工(有)、(有)鹿野川車検整備センター、リリー美容室、白岩米穀店、金野 翠、とみなが、橋本タンス店、鹿野川被服(有)、坂本旅館、川上自転車店、宮川自転車店、(有)鹿野川主婦の店、福田哲秋、河内写真館、水口健一、曾根時計店、和気千秋、わこう、岩田清茂、クローバスタンプ会、久保興業(株)、西田興産、川上商工会、肱川農協、肱川町森林組合、和気富勲、八重商店、和気睦明、ひかり美容室、福田 保、三瀬算雄、佐藤久綱、(有)今和気商店、クイーン美容室、肱川郵便局、養老酒造(株)、富永新一、堀 和明、鹿野川タクシー、川上石油、肱川自動車整備工場、鹿野川ホール、鹿野川ガス販売所、伊予肱川簡保センター、藤本量店、千代屋鹿野川店、橋本豆腐店、河野刻夷、(有)松岡建設、佐藤鮮魚店、鹿野川センター、大西クリーニング店、中岡左官、金森 勝、小松製作所、村田勝好、宮本建築、富永農園、四電鹿野川営業店、千代屋大駄場店、桑原電工(有)、桑原房利、富永建設(有)、肱川建設工業(株)、とみなが理容、天坊山、日産サニー大洲営業所、町長・大野 和、肱川町議会議員、役場職員会、ひじかわ特産開発センター、中田一見、水池重徳、大森高知、鹿鳴園、(株)大林組、鹿島建設。



ヨーイドン、新記録に挑戦

声援に力泳また力泳

町内小学校水泳大会

第十四回町内小学校水泳大会が、七月二十一日町民プールで開催された。選手達は、ひとときわ高いお母さん方の声援を受けて、力泳又力泳、今年は町内新記録を三人が出しました。大会の記録は次の通りです。

平成元年度 肱川町内小学校水泳大会記録一覧表

男 子					女 子					
学年	種 目	1 位			2 位			3 位		
		記録	氏 名	校	記録	氏 名	校	記録	氏 名	校
3年	25m自	23'0	富永 優大	大	23'8	久保田哲也	中	24'9	寺岡裕治	大
	50m自	55'0	富永 優大	大	58'0	寺岡裕治	大	59'0	谷本 光正	正
	25m平									
4年	25m自	19'6	楢野洋介	正	20'6	二宮和也	中	21'9	中岡 洋正	正
	50m自	45'5	山田智巳	正	47'9	楢野洋介	正	51'9	富永周作	中
	25m平	26'6	山田智巳	正	27'6	和田卓也	子	29'5	二宮和也	中
	25m背	29'2	中岡 寛	正						
5年	25m自	18'3	白尾善洋	中	20'2	兵頭浩次	大	20'5	清水諭一郎	子
	50m自	45'1	山本幸司	大	46'7	兵頭浩次	大	49'5	清水諭一郎	子
	100m自	1'37'8	白尾善洋	中	1'46'5	山本 幸司	大			
	50m平	47'9	宮川彰浩	大	54'5	高尾和也	大	57'4	清水満海	大
	◎100m平	1'43'5	宮川彰浩	大	2'00'5	高尾和也	大	2'06'7	沖田修二	大
	50m背	1'13'0	戸高陽祐	中						
6年	25m自	16'8	山田天洋	正	17'0	武田将晃	中	17'2	山崎陽平	子
	50m自	38'2	山田天洋	正	38'7	山崎陽平	子	40'0	安川武生	正
	100m自	1'20'3	中岡 誠	正	1'30'1	武田将晃	中	1'31'2	安川武生	正
	50m平	47'0	上岡康貴	正	50'5	宮尾公志	岩	52'7	福山 守正	正
	100m平	1'43'1	上岡康貴	正	1'51'6	宮尾公志	岩	1'52'9	大塚正樹	大
	50m背	51'7	岩田慎吾	大	59'3	金森英紀	中			
フ	25mバ	24'6	清水成仁	中	26'1	福山 守正	正	28'4	清水満海	大
	50mバ	55'8	清水成仁	中						
リ	75m個メ	1'14'6	中岡 誠	正	1'16'2	岩田慎吾	大	1'27'8	金森英紀	中
	150mMR	2'16'0	正山 小		2'27'2	大谷 小		2'43'1	中野 小	
1	200mR	2'47'3	中野 小		3'01'9	正山 小		3'02'2	予子林小	

◎=町内小学校水泳大会新記録

男 子					女 子				
氏 名	学 校 名	種 目	順 位		氏 名	学 校 名	種 目	順 位	
宮川彰浩	大谷小	50m平泳	1位		富永小百合	大谷小	50m背	2位	
山崎陽平	予子林小	50m自	2位		吉田 恵	正山小	50m自	3位	
上岡康貴	正山小	100m平	2位		正山小学校		200mリレー	1位	
中岡 誠		100m自	3位		大谷小学校	大谷小	150mMR	3位	

郡大会でもがんばった

喜多郡小学校水泳大会は七月二十七日五十崎町天神小学校プールで開催され、肱川町からも、それぞれの種目に参加しました。

日頃の練習の力を十分発揮し、好成績を得ました。

第五回特別用慰金が支給されます

戦没者遺族の皆さんへ

昭和六十年四月一日以降、公務扶助料、遺族年金等の受給権を有していた人が失権して、現在国からの処遇を受けてない遺族に支給されます。

◎支給の方法

戦没者一人に対して、額面十八万円の記名国債で支給され、平成二年から平成七年までにわたり、毎年三万円づつ償還される。

◎支給対象者

主として次の遺族のうち、次の順序に従って、最も順位が先

① 平成元年四月一日までに甲
慰金(遺族国庫債権を受けた方)

② 戦没者の子

③ 戦没者と生計を共にしていた
父母・孫・祖父母・兄弟姉妹

◎請求の期限

請求期限は、平成四年六月二十七日です。期限までに請求しないと支給できない。

◎受付窓口

役場の福祉係です。支給条件や支給順位など、詳しいことは役場の福祉係へご相談下さい。

◎請求の期間

請求期限は、平成四年六月二十七日です。期限までに請求しないと支給できない。

◎受付窓口

役場の福祉係です。支給条件や支給順位など、詳しいことは役場の福祉係へご相談下さい。

桂ヶ丘墓地を分譲します

町営の桂ヶ丘墓地の分譲を次のとおり行っています。
墓地の購入を希望される方は保健センターまで申し込んで下さい。

◎お問い合わせ

電話三四一三三四〇
① 申込資格
② 申込資格

◎墓地の面積

一区画、二・二坪
(縦三・〇m横二・四m)

◎購入価格

一区画、四十四万円
(墓石、霊標は故人で建立)

◎分譲区画数

十七区画
その他くわしいことは保健センターまでお問い合わせ下さい。

交通安全家族会議 作文募集

作文募集要領

交通事故をなくするために私達一人ひとりが、交通安全意識を高めることが大切です。そこで、みなさんの家庭(学校職場や地域を含む)において交通安全について考え、話し合った内容や方法、その結果実行していることなどについて、作文してください。

◎作文の題材
我が家の交通安全

◎応募期間
平成元年七月一日～
九月二十日(当日消印有効)

◎応募区分
小学校低学年の部(一、二年生)
小学校中学年の部(三、四年生)
小学校高学年の部(五、六年生)
中学生の部
母親一般の部

◎応募方法、その他詳しくは役場(総務課)までお問い合わせ下さい。

地域の話題①

先輩の功績を次の時代へ

町道、赤岩下谷線のはぼ中央(通称ツノウチ)に元県議会議員、村長等他の要職にあった谷本義光氏(故人)の顕彰碑がある。同氏は昭和四十七年十一月三日付、勲五等瑞宝章、昭和五十五年には従六位追賜を受彰された町の先駆者である。

この顕彰碑は昭和四十六年に建立されたが、この程、地域の有志(安川正則さん他)が発起人となり、鋳物製にした谷本義光氏の経歴板が建てられた。



立派に出来上がった功績碑

の話によると、同氏は地域の大先輩であると同時に、多方面において功績は偉大、それを次の時代にきちっと引き継いでいき

1ミリの雨量ってどのくらい?

台風のシーズンです。天気予報で「雨量」という言葉を目にします。雨量の測定の方法は、直径二十センチメートルの円筒を地上に置き、その中にたまった雨水の深さをミリメートル単位ではかります。雨量一ミリという少ないと感じる人が以外に多いようです。ところが、三十三㎡(十坪)の庭に一ミリの雨に相当する水をまこうとすると、十八リットル(二斗)ポリタンクで二本分の水が必要です。ですから、集中豪雨などで降る百ミリ二百ミリといった雨は、膨大な水の量ということがわかります。

農協共済友の会総会並に推進大会盛大に開催



講演される 槍垣通夫先生



熱心に聞き入る友の会の皆さん

去る七月十八日、鹿野川荘に於て、平成元年度、農協共済友の会総会並びに推進大会を開催した。

大会では先ず会長あいさつ副会長の亀田元市氏より大会出席のお礼と共済の必要性等を話され引続き優績者表彰が行われ契約高一億円以上達成された山榎部落の久保田守様他四名と六十三年度中に於て新契約高五千万円以上の安川正則様他一名のそれぞれ表彰が行われた。

その後組合長あいさつ、来賓祝辞がそれぞれ行われ、議事に入つて昭和六十三年の経過報告と友の会々則審議続いて友の会役員候補欠選任があり宇和川地区幹事の村上春義氏に変わつて嘉城部落の上田 武氏が選任された。

引続き平成元年度共済推進大会に切り替え、元年度共済推進を二十七億五千万円とし、講演にうつつた。講師には県予防医学協会事務局長の槍垣通夫先生

のお話して、演題は「あなたは、百歳まで生きられる」と題しそれぞれ自分で出来る健康管理について非常に参考に成る有意義なお話を頂いた。

最後に決議で中野部落の曾根幹男様により平成元年度推進目標二十七億五千万円を早期必達しようとして力強い決議文の朗読があり満場の拍手で原案通り採択され会を閉会した。

会終了後は全員で懇親会に入り、親睦を深め乍らわきあいあいの内に会を終了した。

ゆず部会

徳島神山農協を視察

八月三日、ゆず部会のみなさん三十三名が梅、すだち、ゆず等、果樹生産で有名な徳島県の神山農協を視察しました。

神山農協は、吉野川の支流鮎喰川の上流に位置し、徳島から二十四キロのところにあります。

管内は約八〇%が山林で標高は一〇〇メートルといえますからちやうど肱川と同じようなかんじです。

管内では、水稲二二五ヘクタール、梅二二〇ヘクタール、すだち、ゆずなど雑柑が一八八ヘクタール、花き類九六ヘクタールが主な生産物です。

神山町二の宮の多田謙一さん(故人)のお宅を訪ねました。多田さん

は、暖地リンゴの先駆者ですが研究熱心で、梅、ゆずなどにも取り組んでおられます。特にゆずは農林省の種なしゆずで品種登録されました「多田錦」の生みの親としても有名な方です。今は奥さんのコナミさん(86歳)が一人で管理をし頑張っておられます。

指導員の高橋さんは「主産地形成のために苗代を無料とか、加工場施設の助成とか町からいろいろ協力をいただいているのですが、後継者不足、嫁不足、第2種兼業への移行、過疎化の問題」など……同じ悩みをかかえていることを話して居られました。

コナミおばあちゃんの元気な姿と見事に管理されたゆず園に参加者全員やる気になって帰って来ました。

(中)

トピックス

動力噴霧機付営農車 新発売

農作業の機械化・省力化が進む中で、営農車は農作物の運搬や農家の便利な足として好評を得てきました。しかし、一方では「営農車は市販と変わらない」といった意見もありました。そこで、営農車としての独自性をいかし、経費節減をめざした多機能軽トラックを、全農の取引メーカーが開発したトラックは、農作物の育成に不可欠な噴霧作業・散水作業、それに各種洗浄作業などができるようにしています。さらに、脱

着労力のいらぬ機動性をもたせるため、コンパクト設計としました。

定価は八七万円千円で、トラックと動噴セットを別々に購入するより五万円近く安くなっています。



新発売の動力噴霧機付営農車

※一、車種は営農サンバーです。一、近代化資金の適用が出来ます。農機部又は融資課へご相談ください。

椎茸栽培技術

原基形成の理論ときのこ発生のおき

椎茸の発生量や品質を左右する大きな要因は、植菌後二夏経過した段階での椎茸菌糸の生育状況と、ほだ場環境や気象条件によるが、ここではほだ木内の原基形成と発生のおきについてのみ、理論的に述べる事にします。

椎茸が発生するまでの過程をおおまかに分けると、

- ①ほだ木作り
(ほだ木内に菌糸が蔓延し林内部や甘皮を腐朽させる。)
- ②原基作り
(きのこの子供を作る。)
- ③きのこ作り
(きのこを芽切らせ、生育させる。)

それぞれの過程において、気温、降水量、ほだ木内の養分と水分等の物理的条件が充分満足されていない場合は、椎茸の発生が悪い、少ない、変形や奇形が多い等の悪い結果をまねく事になる。

一、原基形成の理論

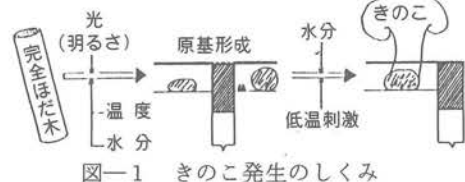
図-1は、きのこが発生するまでの三つの過程を示したものである。完全ほだ木とは、植菌後二夏経過した頃に材内の年輪が見えない位になっている事、

甘皮の繊維が見えない位になっている事。このほだ木に正常な原基が形成される。原基形成に必要な条件は、次の通りである。

- ① 光
(内樹皮にとどく明るさ)
- ② 温度
(15℃~25℃・20℃が最適)
- ③ 水分
(35%以上・コナラ、クヌギの生木の保有する水分)以上が必要であり、三つの内一つでも欠けると原基は形成できない。その三つの条件について詳しく述べる事にする。

(原基形成におよぼす光の影響について)

椎茸菌糸が材内部や甘皮に伸長し、腐朽が充分進み、養分を蓄積する事を栄養生長と言いい、原基を形成しきのこを発生させる事を生殖生長と言う。栄養生長から生殖生長への



切替えチャンネルの役目を光がする訳であり、表皮を透過し甘皮にとどく明るさが必要になる。したがって、ほだ場は枝打、間伐を充分行い、草が生える位の明るさを確保しておきたい。暗いほだ場では、表皮に近い浅い所に小さな原基が形成される為に、小さな肉のうすいきのこが発生する。表-1は、原基形成に及ぼす外樹皮厚(表皮)の影響を示したものである。この表皮が一・三m/m以下のほだ木に多く形成され一・七m/m以上になると極端に少なくなる。鬼肌のアベマキや老齢木で樹皮の厚いナラ等では、ナタ目、チェンソー目を施し、甘皮に光をとどかせる様にする。

- ② 温度
(温度の影響)

(表-2)は、品種別に10℃から25℃までの一定温度の下で原基形成個数を示したものである。すべての品種が15℃~25℃の範囲で形成され、その期間は15日~30日位である。10℃では、90日位の長期間を要し、個数も少ない事から好適範囲とは言えない。この試験は研究室内の結果であるので、自然条件下のほだ場でも理論的にあてはまっているかを調査した結果が(表-3)である。気温の低い時期には全く形成されず、9月~10月の15℃~20℃では、全ての品種に形成される。肱川地方でこの

温度が得られる時期は、早生栗が落ちる頃から晩生栗(ガンネ)が落ちる頃である。

- ③ 水分
(ほだ木含水量の影響)

(表-4)は、ほだ木含水量の影響を示したものである。原基形成は湿量基準によるほだ木含水量が35%以上必要であり、55%~65%になると良好な形成となる。ほだ木内水分を増加させる為には、自然の降水量が多いほど良い訳であるが、近年の異常気象の中では必要な量が常気象の中で得られない為、人的な散水によって水分の供給を行う事が必要である。ほだ場で含水量を計る事は困難である為、(表-5)のほだ木重量を目安に水分供給を行う事が最も容易な方法である。

- ④ 人為的な原基形成の手段

原基形成のためには、光、温度、水分が必要である事は理解された事とし、実際にどのような形成させるかを論じる。まず、ほだ場を明るくし、甘皮まで光がとどく様にすること。早生栗が落ち始め、ガンネが落ちる頃の気温15℃~25℃が来る様になれば散水によってほだ木内に水分を供給する。散水は、10日間隔で2昼夜~3昼夜を最低3回繰り返しておく事で原基のばらつきを作る。1回目が寒子、

表-1 シイタケの原基形成におよぼす外樹皮厚の影響

ほだ木の外樹皮厚(mm)	原基数	供試ほだ木数
0.1~0.15	58~120※	12
0.2~0.25	55~109	20
0.3~0.5	46~104	12
0.6~1.3	13~44	6
1.7~1.8	4	5
2.0~3.0	0	5

※原基数はほだ木表面積1,000cm²当たり換算した原基数を示す。

表-2 ほだ木上におけるシイタケの原基形成におよぼす温度の影響

品 種	培養温度(℃)			
	10	15	20	25
101	8※	39※	64※	31※
135	17	80	94	40
241	13	51	92	47
514	7	38	43	30
610	8	40	53	7

※ほだ木表面積1,000cm²当たりの原基数(小松ら、1982)



優良材生産は直材づくりから!



椎茸生産はクスギ林造成から!

第516回市 平成元年7月27日
 県森連市より (単位才当り:円)

長さ	未口径	スギ		ヒノキ		マツ	その他
		チョク	マガリ	チョク	マガリ		
4 m	7 cm下	本 180	本 34	本 296	本 34	18cm上 63 24cm上 81	末バルブ 未口 7 cm上 長さ1.7~1.9m 25円
	8~10cm上	本 187	本 108	本 449	本 244		
	11~12cm上	54	—	84	—		
	13 cm上	58	—	179	—		
3 m	18 cm上	61	—	186	—	18cm上 49 24cm上 60	雑バルブ 未口 7 cm上 長さ 2 m 39円
	7 cm下	本 126	本 68	本 87	本 68		
	8 cm上	本 111	本 87	本 140	本 106		
	11 cm上	23	—	51	—		
2 m	13cm上(元)	74	—	158	—	13cm上 25 30cm上 25	ハリ材 材(松・杉・桧) 未口 3~6 cm 長さ 2 m 72円
	13cm上(元)	81	—	196	—		
	18 cm上	70	—	158	—		
	7 cm下	本 —	本 —	本 —	本 —		
6 m	8 cm上	14	—	14	—	松ハリ材 16cm~22cm 3 m 77円 4 m 91円	
	16 cm上	28	—	56	—		
	30 cm上	49	—	109	—		
	13cm上(元)	91	—	330	—		
特選	13cm上(元)	102	—	404	—	3 m 77円 4 m 91円	
	13cm上(元)	109	—	284	—		
	13cm上(元)	231	—	960	—		

備考 小径木は弱気配、しかし6m松新材、檜は柱上材は好相場となる。

肱川町森林組合乾椎茸相場表

- 市売日...平成元年7月17日
- 販売数量...60ケース 914.8kg
- 平均単価 3,588円
- 銘柄別価格

銘柄	単価	比率	銘柄	単価	比率
大厚	—	—	特大葉	—	—
中厚	6,510	2	特用中葉	5,100	2
小厚	5,090	3	特用小葉	4,417	7
大ウス	5,780	1	大バレ	3,541	2
中ウス	—	—	中バレ	3,748	12
中小ウス	—	—	小バレ	3,583	18
小ウス	4,116	11	変形	3,551	5
ジャミウス	2,640	3	色落ウス	3,890	2
冬大	—	—	色悪	3,037	23
冬中	—	—	黒子	1,623	7
冬小	—	—	その他	2,220	2

1.5概要 全体的に強気相場であった。特に特用系、バレ系については好相場であった。

3 回目目が春子となつて分散発生し、集中発生を防ぎ大型で肉厚のきのこが発生する様に準備をさせる事である。

2、きのこ発生のおきみ
 必要な条件が充分満たされると原基が形成される。その原基がきのこの芽となる為の必要条件は、水分と各品種に合った低温刺激である。露地発生の場合には、雨や雪により水分が供給される場合がほとんどであるが、散水によって供給し芽切りを促す事も出来るし効果も大きい。また、低温刺激については、秋は最低気温、冬は最高気温が引き金となつて芽切りが始まる。さらに品種によって低温刺激の受け方が異なり、その目安としては次の通りである。

低温菌：降雪、凍結時
 中低温菌：降霜時
 中温菌：スキの出穂時

表一3 自然環境下における原基形成とほだ場気温との関係

品 種	2月14日—4月14日	9月17日—10月15日
	5—10℃※	15—20℃※
101	0	27※※
135	0	26
241	0	33
514	0	38
610	0	27
357	0	53
1115	0	41

※ほだ場の平均気温※各品種、各実験時期ごとに、ほだ木10本ずつを使用した結果を、ほだ木表面積1,000cm当りに換算した原基数を示す。

表一5 原基形成とほだ木の水分含水量

	含水率35%時のほだ木重量	原基形成好適範囲	
		ほだ木重量	ほだ木水分
2年ほだ	6.5kg	7—8.5kg	40—51%
3 "	5.7	6.6—8.0	43—53
4 "	4.9	6.1—7.3	48—56

※コナラほだ木 12cm×100cm

椎茸栽培は、自然の天候に左右され豊作、不作を繰り返しながら行つて来ているが、今後経営の安定の為に椎茸菌の生理生態や品種の特性を充分に把握し、気象に左右されず高位安定生産を目指す必要がある。その為には、基本的な作業管理を徹底していただきたいものである。

(財) 日本きのこセンター
 松山事務所
 大洲出張所
 林

表一4 原基形成におよぼすほだ木含水量の影響

品 種	ほだ木含水率(%)		
	27—32	35—50	55—65
135	0	21—41※	70—124※
241	0—16※	44—57	60—71
357	0—9	35—50	41—62
1166	0—16	20—54	64—104
1115	0	26—55	37—93

※各品種、各ほだ木含水率幅ごとに、ほだ木10本を使用した結果を、ほだ木表面積1,000cm当りに換算した原基数を示す。

今月の農作業

野菜

水稲

夏秋きゅうり

一、灌水

梅雨が明けると高温・乾燥の時期がつづく。きゅうりは土壌の乾湿の変化をきらい、乾燥がつづくといちじるしく生育が阻害され、収量が減り曲がり果などのクズ果がふえる。

灌水は、チューブ灌水がよく、土が過乾燥にならないように行う。一度に多量の灌水では、根ぐされの原因となるので注意し、少量から徐々に増やしていく。常時多量の灌水は、土壌の酸素量を少なくする。

二、草勢回復

収穫中期以降の干ばつ、肥切れ等で果形乱れが生じるときは次の対策を行う。

- ① 不良果(曲り果など)の早期摘果。
- ② 若どりして、樹の負担を軽くする。
- ③ 葉面散布、適切な追肥。
- ④ 土の水分補給で適湿を保つ。

三、病害虫防除

褐斑病については、樹勢維持をはかりながら、ジマンダイゼン、ジマンレックス水和剤六〇〇倍の初期防除に努める。

出穂後の水管理

水稲の登熟期間における灌がい水量は、比較的少なくてよい時期です。したがって、出穂後は湛水する必要はありませんが、この時期に土壌水分が80%以下になると、蒸散に対して吸水が追いつかず光合成が低下します

ので、土壌水分を80~90%に保つよう間断湛水に努めましょう。

落水期は、出穂後30~35日が適期ですが、土質や天候の状況等を考慮して落水期を決めましょう。特に、砂質土等で落水後、乾きが甚だしい場合は、走り水程度の湛水を行いましょう。

最近では、コンバイン等の収穫作業のため、早く落水する傾向ですが、早期落水は登熟歩合を低下させたり、いもち病の発生を招くことがありますので注意して下さい。

病害虫防除

山間部やいもち病の常発地では、穂いもち病の防除が重要です。出穂直前と穂揃期に防除して下さい。

果樹の管理

一、栗の収穫と鮮度保持

早生グリの収穫は、八月下旬から始まる。早生グリの収穫時期は、高温と乾燥でシワグリになりやすいことから、毎日収穫するか、熟期に達している穂を人為的に落して収穫すると鮮度保持ができる。

二、家庭選果の徹底

腐敗グリや虫グリは、消費者に不快感を与えると共に、信用を失うことになるので、家庭選別を徹底し、病虫害果実を出荷しないようにする。

三、栗の秋肥施用

秋肥は、樹勢を回復させ、翌年の雌花着生を促すために施用する。施肥量は、土壌条件、品種、樹勢、樹令等によって異なるが、成木園の10a当たり施肥量・愛媛くり化成40kgを標準とし、九月中旬までに施用する。

四、栗の間隔伐準備

栗樹は、日当たりが悪くなると枯れ枝が発生する。収穫期に枝が交差している部分に印を付けて置き、収穫後に間伐又は縮伐を実施する。

畜産

『トウモロコシのホールクロックサイレージの調整』

トウモロコシのサイレージの調整の時期になってきました。トウモロコシは、子実と茎葉をサイレージにするホールクロックサイレージが基本です。

〔収穫時期〕

収穫の適期は、栄養・子実割合・品質から見て、子実が黄熟期(子実をツメで押してみても少しへこむ時期)に達した時に収穫するのが最も経済的です。

〔原料切断〕

細断するほどサイロの埋め込み密度が増し品質の良いサイレージができるが、繊維率や作業能率が低下するので10~20mmを目安に切断することが重要です。

〔調整〕

10~20mmに切断した原料は、サイロ内で平均にならしめ一五日に短期間で詰め込みます。特に夏場の気温の高い時に何日もかかって詰めると養分のロス・色・においの悪いサイレージになるので注意が必要です。

お知らせ

積立貯金 佐渡旅行の延期について

7月31日付で佐渡旅行の積立貯金がメ切りでしたが募集人員が予定に達していませんので9月30日まで延期をいたします。ご希望の方は早めに窓口までお申込み下さい。

TEL 34-2123

9月の集配予定日

9月5日(火)月野尾・小藪地区

9月6日(水)中津・子林地地区

9月7日(木)大谷方面地区

9月12日(火)宇和川北地区

9月13日(水)岩谷方面地区

9月14日(木)宇和川南地区

9月19日(火)月野尾・小藪地区

9月20日(水)中津・子林地地区

9月21日(木)大谷方面地区

9月26日(火)宇和川北地区

9月27日(水)岩谷方面地区

9月28日(木)宇和川南地区

9月醬油配達

9月8日(金)岩谷・小藪地区

9月22日(金)宇和川方面地区

9月LPG配達予定日

9月2(土)大屋敷・大平

9月5(火)上石丸・師走野・下小藪

9月7(木)藤之原・町・瓜生谷の一部

9月9(土)八重栗・上森山・大成・谷・百ヶ市・正山

9月12(火)久保・広常の一部

9月14(木)嵯峨谷・見の越・月野尾

9月18(月)広常・影地

9月20(水)水森・脇栄・硯・久下・樋口・上汗生

9月22(金)白石・上小藪・中小藪

9月25(月)祭田野尾・中房谷・嘉城・カサガケ・道野尾・赤岩・下汗生

9月27(水)瓜生谷・柳・郷

9月30(土)下敷水・中敷水・上敷水

・菟野尾

肱川町同和教育協議会総会が七月二十八日、公民館で開催されました。

今回は、同和教育を推進するため、指導者の立場にある役員が、同問題を正しく認識し、理解を深めようということで、大洲市議会議員長木元秋輝氏を招き、「差別の現実に学ぶ」と題して講演をしていただきました。
その要旨をご紹介します。

「差別の現実に学ぶ」

大洲市議会議員
木元秋輝氏が講演

講演要旨

部落解放運動への取り組み

人間は生まれてくるのに父や母を選んできた人はいない。また、

自分の生まれてくる所を選んでくる人もいないのに、なぜ、こんなにせちがらい世の中に生まれてきたのか。なぜ私は生まれながらにして差別を受けなければならぬのだろうかという感じをいつも思ってきました。そのために私は、なんとかしなければという考えを小学校六年の頃から持っていました。私は高等科二年を卒業すると長浜町のお蚕を飼うところへ奉公に行きました。そこでは、たいへんひどい差別をうけ、事件となってしまうました。そのときに私は考えました。部落問題を解決してくれる人がいない。そのために怒りが爆発して事件がおきた。これは差別をされる者に対しては凶器を胸に突き付けられたような苦しみ、悩み、怒りが出てきた結果であった。

私はそのときから、この同和問題を解決してくれる、話し合える、理解してくれる人、指導してくれる人を選ぶべきだ。そういう人をつくるべきだという考え方に立ったわけです。

それからまもなく、十六歳で海軍にいきまして終戦を経て帰ってきたわけですが、帰ってきてこの差別に対しては、許さない、負けてはいけない、いわれなき差別だということに徹してやらなければならぬという考え方で勉強を始めた。ですから私は、差別はどこにあるかということに糾明していかなければならない。この

ことがまず大事だという考え方で四十九年間この運動を続けてきております。私達が運動を始めた頃の先輩は、もう一人もおられませんが。この運動が私に課せられた課題であり宿命だ。私が受けて立たなければ誰がやろうという考え方に立ったのが二十五歳のときです。これまでいろんな人に会い教訓をうけましたが、この同和問題が残っているところに問題があるのではないかと、今でも身をもって感じております。

昨年十月、大洲市の要職にある方がゆゆしき差別発言をしました。これは潜在的差別意識から出てきたものであります。十二月に差別発言の確認会を開き、今年二月には糾明会を行いました。糾明という言葉には明らかに問い質すという意味があります。中身を知らなければなりません。どうして差別発言をしたのか、それには原因と背景があります。原因とは何か、それは潜在的差別意識です。差別をいつから知っていたかと質問しますと、子供の頃から知っていたといえます。背景というものはその中に育っており、それも原因となってきたものと言えます。

差別観念の存在

差別観念が社会的意識として存在していることは、差別の現実がある以上、この言葉は当然残るだろうと思えます。

結婚の場合にも、部落の人と結婚すれば世間体が悪い。自分も部落の人と同じように扱われてはいけないということで反対をします。差別観念は、過去から形成されてきた偏見によって発生するわけです。それは長い間、劣悪な環境の中におかれたという実態の中から発生しているものです。肱川町でも結婚の問題がありまして、町長さんと二人で出向きました。難航はしましたが、やっと解決し今は赤ちゃんも生まれ、なかなかうまくいっているようです。

大洲でも結婚の話がありまして本人同志は合意、父親は暗黙の了解、母親は了承ということで二三日内に済酒持参ということになっております。また、結婚問題の前にも差別があります。地域の行事において八十歳の人が本人だといつて出る世帯もあれば二十歳前の若者がでる家もあり、女が出れば息子がいるのにどうしてかと言う。そういう地域のしきたりがありはしないか。これは一人の人格を認めようとしないう地域の差別意識です。

家庭においても発言権は主人の言うがまま、入浴の順序は変えない。食卓の準備は主婦にのみさせる。これらも、家庭における差別の現実ではないかと思えます。

社会意識の変革が必要

ですから社会意識の変革がそこ

に必要なのであります。これは生半可な人権意識の変化ではいけません。とくに利害が対立すると部落差別の引き金になります。あれよりも、あれよりも、あの地域よりもという考え方は、潜在的差別意識となつていろいろな物事を一緒にやろうとすると表に出てきます。そういう感情的な差別というものが相手をやつつけるために「あれは部落だ」といった差別発言になるわけです。

対象地域には財産も土地もないから、経済的に悪かった地域の実態であつたから仕方がない。そういう所に生まれてきたから運が悪いのだと放置する。そういう心理的実態差別があります。そういう問題を身をもって経験しているものは、これが差別の現実であるということに気づかなければなりません。

人の差別観念、優位性

人の差別観念を差別行為として表に出すのは、利害関係と優位性であります。優位性的差別意識はいろいろありますが、一般的には社会的な地域の組織・しきたり・門地・由緒のある家柄・宗教・国籍などが優位性という差別意識です。結婚差別においては、家柄の由緒・宗教・経済・家族制度・心理的恐怖を使います。職業的差別においては、権力にまかせると、つきたい、強制服させようとする。

身分保障のあるきれいな職業と保障のない汚い職業、学歴の優位性、学歴差別もあります。投書・落書・電話等による差別は、内向的な者によって自己満足の見地から発生し、これら差別の実態を糾明し明確にしてゆかなければなりません。そして科学的認識に立つて問題を処理する必要があります。

六十四、五歳以上の方は、老人学級あたりで随分、同和教育をうけ、理解していただいております。また、四十歳までの方も、小・中・高・大学で基本的な同和教育を受けていますから理解がすすんでいます。遅れているのは四十歳から六十五歳までの方で、この年代の方が今でも非常に差別をするわけです。この人達にいつ頃から差別を知りましたかと問うと、子供の頃からと答えます。潜在的差別意識があるわけです。この問題の解決にあたっては社会教育の分野においての役割が大きいと思います。

同和教育の学習は、一回、二回と積み重ねて聞いていただく立場になって初めて理解されると思います。差別の実態はいろいろありますから、沢山の方から、また、いろんな角度から話を聞いて物事を判断、分析して取り組んでいただく啓蒙活動が必要であります。部落の歴史についても、科学的な認識の上に立って学習していただければと思うわけです。

自分の生活に不満があると、例えば夫婦間で相手をどなりちらす

といった、ストレス解消に差別を使うということもおこります。家庭内でも差別が芽生えているという事に気づく必要があります。

差別意識の解消については、一人一人の考え方も大事ですがグループ学習、集団学習、集団的物事の判断というのが必要です。お互いが話せる立場、お互いが交流できる立場というのが絶対あります。これがなくては部落問題の解決の基本にはならないわけです。



講演をされる木元秋輝さん

基本法の制定

これまで差別の実態を話しましたが、部落差別がある以上、これをなくするためにはどうするか、私たちは基本法の制定というのを要求しているわけでありませう。法律ができればなんとかならないという考え方はなく、法律というのは人間の行為を変え、行為は人の態度を変え人の心を変えることが出来るのです。運転者にシートベルトの着用が法によって義務づけられると、みんなつけるようになります。それと同じように、

差別をしてはいけませんよという、言葉だけでなしに、差別をしたらこういう制裁があり、こういう犯罪の扱いになりますよと、規制をすることが大事であらうと思うわけです。

身分制度というのは、日本国の政策の中で、制度としてできたわけですから、差別の実態のある間は、行政の責任として問題の解決にとりくむべきだと思います。解決には法によって規制をする、行政の責任、国民の課題・義務としてとりくむ、この三つがあります。

人生四苦八苦の旅路なり

人生は生まれながらにして、四苦八苦の旅路なりという話を私はよくいたしますが、小学一年のときお寺へ行っていたという因縁から、いろんな書物・文献から次の文章を書き出しました。

一、生老の五則なき者を者毒とい

- う
- 二、人間は業苦を知らずして凡夫に任せ置けば我に都合良く、人の善を妬み我が逆境を悟らずば、人道の原点に立ち寄らず事なり
- 三、四苦とは必然の道理と解くなら
- り。
- 四、八苦とはむよく、とんよく、

ごおよく
 邪淫妄語
 悪口繁語
 特欲邪見
 真舌
 悲

- 五、人生偷盗ならずして世の逆境を歩は許しがたき旅路なり。
- 六、人生は健康なること一度なり、弱きこと二度三度なり、生、老、病、災、運、諸者は勇気をもって歩み人生の旅路を誤ることなかれ
- 七、教は知学なり。学ぶことを多くして努力を身につけ訓を悟るという。
- 八、育は人の道を知らせ識を修め、人生の旅路を習うという。

解放運動の変容

昔の部落解放運動は、話し合いもなく問題を解決してくれる人もなく、また、少なかつたため腹いせ的な集団暴行傷害に徹していました。そのため、あの地域は恐ろしい、よってたかかってかかってくるぞという考え方がもたれていました。

次に三十四年〜三十五年前になると、差別をしたら、あの人も職場を追われた。あの人は謝罪をして謝罪文を出したり、金品を出さされることになったという時代もありました。

しかし、今日の解放運動は違います。差別した加害者を第二の被害者にさせない。加害者が学習をして、理解を深め、先頭に立つ指

導者になるまで、その人を育てていこうというように変わってきております。

差別事件の処理については、差別した者に対しては、一刀両断に切り捨てよう、この迫害に負けてはならないという考えを持っていますが、その怒りの心を秘めながら、理解をし、協力をして指導者になってくれるまで、我々の運動を続けなければならないという考え方でありませう。相手の人権を保障し、自分の人権を保障されながら、処理していくというのが今の時代の取り組み方であり、これが民主主義の基本であります。被害をうけた団体が、軽挙盲動に走るような時代は過ぎたわけです。

日常生活における一般的差別、部落差別の問題について科学的な認識の上に立って、実態的な分析をしながら、この差別解消に、この地域の水にあった同和教育解決への取り組みに徹していただくよう、皆さん方のご協力とご支援を賜ったら甚だ幸せに存じます。



していますか？ 心をつなぐ読み聞かせ

―第二十二回 おはなし文庫―

町内の二、三歳児を対象に、読み聞かせの読書活動として「おはなし文庫」を開設しています。今年で二十二回目を数えました。四十二名の方の申し込みを受けて、スタートしました。

幼い子どもたちは、絵本を見るのが大好きです。とくに、おとうさんのひざの上で、絵を見ながら話をしたり、ふとんの中で、お母さんに読んでもらったりするのが大好きです。

好きな本となると、何度でもくり返して、同じ本を読んでもらいがちです。子どもたちみんなが、そんな気持ちのまま育っていくことを願って、私たちは、この「おはなし文庫」をまわしています。お父さん、お母さんは、一日十分でも二十分でも、いっしょになって読んであげてください。美術や音楽など、小さい時から親しんできたものは、自然に身につくといわれますが、読書もその



楽しい絵本がいっぱい

一つです。幼児期から本に親しんでいると、必要な本を読まなければならぬ時に、抵抗なく本に接することができる。子どもを本好きにする一つの方法は、本を買い与えるだけでなく大人と一緒に読んでやることです。読み聞かせることは、幼い子を本好きにする土台作業です。自身で物考える能力を養う上で、読書がどんなに大切かを理解し、この「おはなし文庫」を活用して下さい。

瓶が森登山に挑戦

―わんぱく学級―



頂上の女山で……

町内の小学校六年生を対象に野外活動やグループ活動の中から「わんぱく」を育てようというねらいで『わんぱく学級』を開設しています。今年で五年目を迎えました。今年、少し進め方を変え、歩いてきたえようというテーマで、年三回登山を計画しました。

第一回目は、八月九日に石鎚山系の瓶が森登山を行いました。

三十一名の参加があり、午前六時三十分

ファインダー

「第一位〇〇小学校タイム……」町内小学校水泳大会に流れるアナウンスの声は、正山・大谷両校が多かったようです。そして、郡大会にも脇川の存在を高める素晴らしい力泳を見せてくれました。「ぼくら、〇〇の練習で水泳は出来なかったもの。」くやしそうな子供の声を耳にしました。

五月十四日、県の植樹祭における岩谷小の子供たちの活動ぶりは一際目立ち、集まった人達の感動を呼びました。

八月二日全国高校総体漕艇部開会式。約千人の全国から集まった選手役員、沢山の地元の人々の前で、実に素晴らしいトランペット・鼓笛隊の歓迎ドリル演奏を披露してくれた中野小の子供

たち。胸がジーンとしました。やがて、NHK合唱コンクール・愛媛県少年吟泳大会には、素晴らしい喉とハーモニーを発表してくれる予子林小の子供たち。そして正山小の太鼓。

町内五つの小学校が、少なくなつた子供を最大限に活用し、その学校でしか出来ない個性を築かれつつあるのに対して、町民の一人として指導される先生方と子供たちに拍手をおくりたい。

人間形成の基礎になるのは、教科学習にちがいません。しかし、その上に全校児童職員が一丸となつて、燃えるものを持つことは、何物にも替えがたい「自信・誇り」を子供に植え付けることが出来ると思います。

K

出発しました。約三時間三十分のバスの旅で瓶が森登山口へ到着。すがすがしい空気の中を全員元気に登山、男山を過ぎ女山で昼食としました。当日は霧が出ていて、ながめはあまりよくありませんでしたが、全員登山のルールをよく守って、気持ちのよい登山ができました。

二回目には、十一月に





外国人とのふれあひもねらいの1つです

Welcome to Hijikawa

—第九回 サマースクール—

(麗沢大学二年)、リック・ダニエルソンさん(麗沢高校助手・カナ

第九回目のサマースクールは、八月七日、八日の二日間、歴史民俗資料館で開設しました。今年の内容は、昨年に引き続き歴史民俗資料館内の展示品の名称及び説明書きの主なもの、英文に作成し、揭示することと、英会話の学習でした。

今年もバントック先生ご夫妻、森川先生(麗沢高校教諭)、早沢孝洋さん(麗沢大学二年)、馬場仁さん(麗沢大学二年)、リック・ダニエルソンさん(麗沢高校助手・カナ

旧校舎とともに一夜をすごそう

正山小学校 一夜学習会

正山小学校(宮部博文校長)は、今年度校舎の改築により今までの校舎とはお別れです。七月三十一日と八月一日の二日間、校内一夜学習会として、旧校舎での活動を実施しました。

- リーダーの実践力を強化する。
- 規律ある行動のできる子供を育てる。
- 自分たちの生活をよりよくしたいこうとする意欲、奉仕の心をひき出し、かつ強化することを目指しました。

チャイム等をつかわず、先生方の掲示・助言等も極力ひかえて、子ども達の自主性を引き出す活動をしました。班編成も一年生から六年生を混成とした縦割りで行いました。

ダ)の各先生方とバントック先生の甥でマーウィン・トゥーリキアソンさん(イギリス)も参加されました。本日に国際色豊かなサマースクールとなり、参加した中学生にとっては、貴重な体験で、刺激をうけたことでしょう。国際化の時代、積極的に取り組んでいきたいものです。

尚、町民のみなさんが参加していただくために、大人の方を対象に公民館英会話学習会も開催しています。一週間おきの火曜日としていきます。詳しくは公民館までご連絡下さい。(TEL三四一三三〇七) 大勢のみなさんの参加を待っています。



校舎をバックにキャンプファイヤー

この二日間、きめこまかい計画にそって実施し、旧校舎最後の大きな思い出となりました。この子ども達が、新校舎でさらに飛躍して、風を起こしてくれることを期待します。

先般、タンスの片隅にある古いアルバムに薄く茶惚けた写真が目が止まった。ああ、あの時。かつて大東亜戦たけなわの昭和十八年三月。春とは言え遅くまで肌寒い年であった。

当時旧喜多郡(現在の太田市も含む)二十数ヶ町村の青年学校の中から、平野村、南久米村、天神村、宇和川村の四校が選抜され、一校五十名一小隊とし、十日間程の予定で吉田浜飛行場勤務奉仕に、私も最年少一年生で、及ばずながら参加したものである。作業内容は、若人の憧れの的であった予科練さんの指揮のもと、トロッコに土砂を積んで運び、飛行場の整地であった。若い身空で異国の露と散った先輩の方々、又現在あらゆる分野で傑出されている方々、五十名の思い出である。

奉仕期間中に県から知事代理の方が来られ、全員に激励の言葉があった。最後に愛国行進曲を四小隊二百名全員で歌った。「見よ東海の空あけて、旭日高

リレー随筆 (201)

思い出

山槌 福山春義

く輝けば、天地の正義潑刺と、希望は躍る大八洲、おお清朗の朝雲に、聳ゆる富士の姿こそ、金甌無欠揺ぎなき、わが日本の誇りなれ」知事代理の方より、今の歌詞の中に「金甌無欠」とあったが、これは何を意味するのかと質問があったが誰も答えはなかった。後で校長先生より「金甌無欠」とは「金のかめ(ツボ)にかげらのない」との意味と教えられた。読んだ字の如し、(日本の国は有史以来、外国から侵略をうけたことがない立派な国だ)と教えられ今も脳裏に残っている。

戦時中、学校では学科授業は少なく、訓練訓練。そして開墾地で暮つくり、出征遺家族の奉仕、災害時は復旧奉仕で村外にも幾度か出動した。

第一線で銃を握らなかつたけれど、銃後の守りとして、ワシントンに日章旗のひるがえるまでとは、まっしぐらであった。

過ぎし四十六年前の思い出を追憶し、あの日あの頃の童顔が懐かしく甦がえってくる。

9月日曜・祝日当直医

日	当直医	電話
3日 (日)	菊原 外科医院 (大洲市若宮)	24-4646
	高橋 医院 (五十崎町)	44-2010
10日 (日)	石村 整形外科 (大洲市若宮)	23-5767
	佐々木 整形外科 (五十崎町)	43-0101
15日 (金)	大洲 記念病院 (大洲市徳森)	25-2022
	曾根 医院 (内子町)	44-2801
17日 (日)	郷緒 小児科医院 (大洲市西大洲)	24-3936
	芳我 外科医院 (内子町)	44-2560
23日 (土)	村上 医院 (大洲市常盤町)	24-2346
	堀川 医院 (内子町)	43-0555
24日 (日)	久保 医院 (大洲市新谷)	25-0158
	宝来 医院 (内子町)	44-2248

※変更になる場合がありますので、前もって連絡してからお出かけ下さい。

救急病院

曜日	病院名	電話
月・火	大洲市立病院 (大洲市大洲)	24-2151
水	加戸病院 (大洲市若宮)	24-5101
木～日	大洲中央病院 (大洲市東大洲)	24-4551



※二枚一組で 千五百円
一枚 八百円

次のところで、取扱いをして
おりますのでご利用ください。

◎特産開発センター
◎役場・観光係

趣味と実益を兼ねたテレホンカード、ご自身はもとより、おみやげとされてもよろこばれます。

二枚共、鹿野川湖の写真で出来ており、観光用としても好評です。

カラー印刷で二枚一組になっています。

テレホンカードを作成しました。

町では、この程、全国高校総体が開催されるのを記念して、

テレホンカードを作成しました。



テレホンカード
いりませんか

保健・衛生

◎健康相談

◎健康づくり料理教室

日	日程	場所	時間
9月1日(金)	小藪集会所	午前10時～午後2時	
9月27日(水)	中居谷集会所	午後2時30分～3時30分	
9月18日(月)	正覚集会所	午前10時～11時	
9月6日(水)	岩谷公民館	午後1時～2時30分	
9月5日(火)	白石集会所	午前10時～11時30分	
	森集会所	午後1時～2時30分	
	敷水集会所	午前10時～11時30分	

◎9月の不燃物収集

▽収集日 9月16日(土)

(出すのは9月15日中に)

▽収集地区

小畑井・萩野尾・汗生・小藪・大和・脇栄・中野(篠谷を除く)・大谷・鹿野川

◎不用犬回収日

▽日時 9月12日(火)

午前9時まで

▽場所 保健センター

※印鑑をご持参ください。



無料法律相談

○日時 九月二日(土)
午後二時～午後五時
三十分

○場所 大洲中央公民館・八幡浜市役所

○相談内容 一般法律相談・交通事故相談等

お気軽にお出かけ下さい。

☆☆☆☆☆
お誕生おめでとう
ございます
☆☆☆☆☆

上森山 石河健次さん
長男 哲也ちゃん

★★★★★
ごめいふくを
お祈りいたします
★★★★★

広常 兵頭重清さん

(80歳)

あんなこと
こんなこと

地域での行事や、ほほえましい出来事などがありましたらお知らせ下さい。
お伺いして取材し、広報や放送で紹介したいと思います。
電話で結構です。
電話 三四一二三一
役場広報係まで